

KAMI RAKUGO

10-11

A QUARTERLY
MAGAZINE
2009 No.11

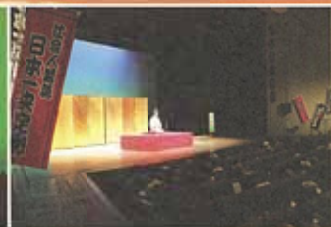
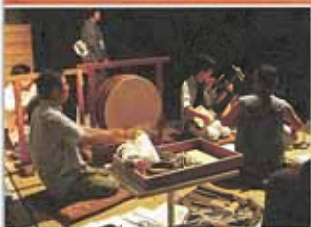
FREE

(池田市立上方落語資料展示館)
池田・落語みゅーじあむ

かみ
み
ら
く
ご
桂三枝

13分という名の瞬間

8分の邂逅



【総力取材】

社会人落語^{初代}日本一決定戦

【ファイナリストインタビュー】 決勝八傑語録

【総評】 大会統括 桂 三枝

【新企画】 落語みゅーじあむ 出前寄席

揚着一覧

【会場】池田市内計5会場

落語みゆーじあむ ～第一部～

- | | |
|--------|------------------|
| 青葉 | 甲冑 建前 (山口敬平) |
| 道具屋 | 天満家 一番 (水上一郎) |
| 強精風呂 | 越前 押の端 (伊藤純) |
| 牛ほめ | 蒲葎亭 わいん (徳田直樹) |
| 酒の箱 | 猪名川亭 貞重 (徳田千寿) |
| 寿限無 | 秋田家 ぼろろ (金万蔵) |
| ちりとてちん | 越前亭 太半楽 (徳本健一) |
| 延岡伯 | 花の家 ケイトウ (宮久ケイ子) |
| 軒付け | 重山亭 ぼ〜むっど (徳野一平) |
| 河童 | 大川亭 駒之端 (徳野一平) |
| 孝行番 | 園丁亭 日が越 (水本建郎) |
| 寿限無 | おびらく亭 すい将 (宮野健一) |
| 徳太郎 | まっちゃん (徳野友太郎) |
| 義眼 | 東家 山岡 (徳田直樹) |
| 婚活net | 喜々亭 っぎょう (中西潤吉) |

◆委員長 枝あゆみ
池田市議会議長 吉本 光夫



公民館 A 会場 ～第一部～

- | | |
|-------------|------------------|
| 代書屋 | 徳田亭 湯太 (今庄 和太郎) |
| えびすの鯛 | 末塚亭 鈴の助 (水一 謙) |
| 徳太郎の徳太郎と徳太郎 | 近江家 八景 (中田 善) |
| 初天神 | 五月家 建三 (徳田直樹) |
| 煙火事 | 石山亭 やらまめ (山下 博樹) |
| 徳太郎 | 家新亭 坊福 (徳本 健一) |
| 子ほめ | 家格亭 やいば (徳田直樹) |
| 餅屋旅行 | 福々亭 山嵐 (徳本 健一) |
| 兵隊船 | 壽岡 美樹 (宮久 光樹) |
| 四洲こわい | 古印亭 猪丸 (徳田直樹) |
| 子ほめ | 千重家 万蔵 (上野 三平) |
| 犬の日 | 猪名川亭 はべや (徳本 健一) |
| 鉄砲助 | ちゅう亭 山嵐 (徳田直樹) |
| 熱女たちの夏 | 徳田亭 湯太 (今庄 和太郎) |

◆委員長 枝文鳥
池田町市長 川端 駿



公民館 B 会場 ～第一部～

- | | |
|------------|-----------------|
| 兵隊船 | 源家 才元吉 (徳本 健一) |
| つる | 山金家 文々 (中西 潤吉) |
| 牛ほめ | 吉野家 牛半 (徳本 健一) |
| ちりとてちん | 三鏡亭 故太 (徳田直樹) |
| つり | 天神亭 ひれ虎 (徳本 健一) |
| 餅定飯 | 火災亭 珍歌 (徳田直樹) |
| ろくろ首 | 花の家 だれす (徳田直樹) |
| 増殖脚 | 焼酎亭 パーボン (徳田直樹) |
| 豊竹屋 | 岸の家 すずす (中西 潤吉) |
| 道具屋 | 天神亭 あら葉 (上野 三平) |
| つまようじ | 元 徳岡市民 (徳本 健一) |
| 上置屋 | 井筒家 徳七 (徳田直樹) |
| 子ほめ | 五月家 ちんちん (徳田直樹) |
| 日暮 | 東中亭 ちんちん (徳田直樹) |
| あーした元気になあれ | 徳田家 勝蔵 (徳田直樹) |

◆委員長 枝文三
日本橋下町ウチワズキ株式会社 徳本 智



エコ・ミュージアム ～第一部～

- | | |
|--------|-------------------|
| 延岡伯 | いぢこ家 母太郎 (今庄 和太郎) |
| てんしき | 福々亭 快楽 (徳田直樹) |
| 煙火事 | 赤松亭 みてい (中西 潤吉) |
| 土蔵屋 | 徳大亭 笑鬼 (徳田直樹) |
| つる | すまいる亭 伝ん力 (中西 潤吉) |
| 時うどん | にっかん亭 (中西 潤吉) |
| 情景の披露 | 家業 ぎく端 (中西 潤吉) |
| 延岡伯 | 焼酎亭 クーロン (徳田直樹) |
| 老翁の休日 | シャンボ 衣笠 (徳田直樹) |
| 紙割屋 | 三乃 虎や巻 (徳田直樹) |
| 寿限無 | 三遊亭 山嵐 (中西 潤吉) |
| 無い物無い | 五月家 けい蔵 (徳田直樹) |
| 十二社浮の書 | 津野亭 びんちん (徳田直樹) |
| 鉄砲助 | 遊楽亭 和真盛 (徳田直樹) |
| 二人くせ | 徳田亭 湯太 (今庄 和太郎) |

◆委員長 枝三風
五ツ木上町の五ツ木商店の五ツ木 隆哉



マグノリアホール ～第一部～

- | | |
|--------|--------------------|
| つる | 焼酎亭 朝日 (宮野 健一) |
| 夢八 | 嵐鈴亭 霞吉 (伊藤 純) |
| 時そば | 三乃 鶴端 (徳田直樹) |
| 風呂敷 | 家) 屋 うれ巻 (徳田直樹) |
| 動物園 | 徳田亭 無敵 (伊藤 純) |
| 徳本小倉船 | 笑人 (徳本 健一) |
| 酒のカス | むかほ) 亭 かずきん (徳田直樹) |
| 新・寿限無 | 珍遊亭 遊月 (徳田直樹) |
| 看板の一 | 天満家 豊雄 (徳野 一平) |
| ばあばの反乱 | 五日家 志の朝 (中西 潤吉) |
| 道具屋さん | 天神亭 徳彦 (中西 潤吉) |
| 転失気 | 家新亭 青二次 (徳田直樹) |
| 河豚鍋 | なまくら亭 嘉康 (徳本 健一) |
| 池田の牛ほめ | 徳田亭 湯太 (今庄 和太郎) |
| | 猪名川亭 扇風 (徳田直樹) |

◆委員長 枝枝三郎
池田市教育委員 藤田 祥子



【日時】平成21年8月15日(土)
【開演】10時 【終演】14時40分

落語みゆーじあむ ～第二部～

天笑 時うどん 一畑園 大友笑り やかん 禁酒番屋 動物園 貴竹屋 愛宕山 和歌山(和歌山県)立正	橘名川亭 花竹園 (和歌山県) キエキエ家 ゆう亭 (和歌山県) 藤波 せせこ (和歌山県) 河乃 帆風 (和歌山県) そぞ家 景輝 (和歌山県) 七郎亭 美楽 (和歌山県) 南山亭 弘祐 (和歌山県) 天誦亭 樹虎 (和歌山県) 神亭 花枝 (和歌山県) 鹿鳴家 博右衛門 (和歌山県) まらまら 貞多 (和歌山県) 二松亭 ちゃん亭 (和歌山県) 千屋家 一福 (和歌山県) 通款亭 いさお (和歌山県) 天誦家 ゆう亭 (和歌山県)
--	---

公民館A会場 ～第二部～

七段目 出来心 アニマルセラビー 犬の目 不箱籠 松山殿 加賀の千代 小唄私とボリオ 平林 野ざらし はな(寺金)福良殿	和興技亭 三味 (和歌山県) すまいる亭 千鶴 (和歌山県) アニマルセラビー 尼乃家 初鹿 (和歌山県) 根院亭 私亭 (和歌山県) 五尺坊 申虎 (和歌山県) 田舎家 かか (和歌山県) 福々亭 実六法 (和歌山県) 婿娘亭 すず雄 (和歌山県) 東家 三三生 (和歌山県) ホエム亭 栄生 (和歌山県) 花伝亭 水火 (和歌山県) 天神亭 菊丸 (和歌山県) 四笑亭 実亭 (和歌山県) 関大亭 6尺 (和歌山県)
--	--

公民館日会場 ～第二部～

大友笑り 私の日常 道長屋 ちりとちん 顔の顔 西光園四 掛け取り 異子酒 奇合酒 動物園 道言 歩く百ワケト地球 みどりの窓口 土屋 喜太と兄貴	南山亭 もん吉 (和歌山県) 那良亭 地蔵 (和歌山県) 岡村亭 のらくら (和歌山県) 五尺家 昌光 (和歌山県) 杖塚亭 てい輔 (和歌山県) 新喜亭 幸四郎 (和歌山県) 益乃家 結之助 (和歌山県) 花伝亭 木演 (和歌山県) 浪接亭 東海 (和歌山県) 大塚亭 藤野 (和歌山県) 柳屋亭 やんま (和歌山県) めすら1家 美楽 (和歌山県) 春日家 みっち (和歌山県) 康徳亭 ぞっく (和歌山県) 醒助亭 ちさん (和歌山県)
---	---

エコ・ミュージアム ～第二部～

時うどん 子ほめ 昔話ほめ 代り目 うどん屋 猫屋敷 婚活net 目撃 青葉 初天神 禁酒園所 代書 悲しい犬やねん 狸養	春歌亭 丹橋 (和歌山県) 天神亭 愛理 (和歌山県) 日向亭 葵 (和歌山県) 奇々亭 篤足 (和歌山県) 山陽家 山生 (和歌山県) 賑わいの亭 景輝 (和歌山県) 三遊亭 恋生 (和歌山県) 腕手家 庄丸 (和歌山県) 橘名川亭 景雄 (和歌山県) 成田家 威雄 (和歌山県) 浪花亭 寅吉 (和歌山県) 賑わいの亭 正之助 (和歌山県) 電家 梨沙 (和歌山県) 生駒亭 文彦 (和歌山県)
--	--

マグノリアホール ～第二部～

和歌山県立和歌山大学 学生協会の皆様 上柳園 子ほめ 青葉 ふく齋 昔段の竹 開演こわい 鎌倉島子守作 見玉家の人々教育協会の皆様 持参会 子ほめ 蛇含草 テーバーテン 一畑園	花伝亭 フルー (和歌山県) 柱 英福 (和歌山県) 遊人亭 だん家 (和歌山県) 藤乃家 美里 (和歌山県) 時実亭 〇丸 (和歌山県) 鹿鳴家 春木 (和歌山県) 賑わいの亭 六つ葉 (和歌山県) 万年堂 せせこ (和歌山県) 橘名川亭 福丸喜 (和歌山県) はやお亭 貞九郎 (和歌山県) 椿亭 愛新太郎 (和歌山県) あゆへん (和歌山県) 表現亭 乱坊 (和歌山県) 観音亭 七福 (和歌山県) せせが家 忠金 (和歌山県)
--	---

御満 祝 礼員

各 会場は大入り満員。予選を行った池田市内計5会場全てが、立ち見となるほどの盛況ぶり。大きな笑い声と熱い声援が飛び交う中、全国約150名の社会人落語家による好演が繰り広げられました。

またそんな皆様をお迎えすべく、池田の駅前公園には、総勢20の屋台が集結。ステージでは楽しい音楽イベントが開かれ、お祭りを盛り上げました。

お祭り広場

★出演アーティスト★

- 「Green Green Peace」
- 「尺八演奏/松本太郎」
- 「三線/ヤギフミトモ」
- 「和太鼓～疾風～」

★出店の皆様★

- 日清キッチンカー
- 関西電力「オール電化」祭り
- 落語みゆーじあむ
- いらっしゃい亭
- カイクードサービス
- 宝塚ホテル
- 似顔絵
- 豊島レモン
- たご焼工房 Sea&Sun
- いけだ3C
- ショップ・ダン
- 凡場(ボンバー)
- パティスリーヤマキ
- おたな展示ブース
- こいし歯科
- ロッソビーンズカフェ
- 御菓子司香月
- 北摂美味処嘉づ家

★ボランティアの皆様★

50名



Finalist Interview



【日時】
平成 21 年 8 月 15 日 (土)

【会場】
池田市民文化会館 アゼリアホール

【審査員】
桂 三 枝 (上方落語協会会長)
桂 着之輔 (上方落語協会幹事長)
藤本 義 一 (作家)
難波 利 三 (作家)
倉田 薫 (池田市長)

【特別公演】
暁 照 夫

初代名人決定戦 決勝八傑語録。

大会を最後まで盛り上げた決勝戦、ファイナリスト8名へのインタビューをもとに大会を振り返ります。そして、それぞれの次なる目標は……。

三枝師匠をして「あれには勝てまへんで」と言わしめたマクラは、「全部、実話」。母国スリランカで放送された日本ドoramaや教育番組を見て育ち、日本に憧れた少年は、反対する両親を説き伏せ日本へ。日本語学校を卒業後は大学へ進学し、経済学博士号を取得した。大学教員として授業や講演に励むかたわら、タレント活動もこなす日々。

「今では、どこまでがスリランカで、どこからが日本人なのか分りません」と笑う。落語に興味をもつたのは、話し言葉におさまられた独特の「間」だという。さっそくゼミの学生を相手に練習を始めた。本人もまさかの予選通過、とにかく大きく演じることを心がけた決勝の舞台。会場は大きな笑い声に包まれた。堂々2位、の気になる賞金の使い道は「妻に渡したんですが、自宅の壁に空の封筒が飾ってありました」。準優勝に恥じない社会人落語家として、人権や経済など、難しいテーマをわかりやすく伝えることのできる「楽」語家になりたい。



準優勝

にーちゃんた
(J・A・T・Dにしやんた/39歳)

「時うどん」

本業はラーメン屋さん。学生時代は落研に所属し、古典落語一本やり。その後、春風亭小朝師匠に憧れることで自身も創作を作り始めた。その数は、高座にかけたものだけで約30本。有名な落語台本コンクールでも最優秀を受賞した。しかし、今大会はなぜか「絶対落ちる！」と確信していたため、周囲には内緒で大会に参加。その心細さも手伝ってか、予選の結果発表時も、「駅のコインロッカーに荷物をまとめて帰る準備をしてたんです」。

その開き直りが功を奏した決勝の舞台は、とにかく楽しむことを最優先に楽しすぎて時間切れとなったが、結果は見事3位。「創作落語と同じくらい好きなマクラで、大阪の人から笑いがとれた」と、本人納得の出来。「地元に戻って、ここぞとばかりに自慢しました。ちなみに普段は、愛知県豊橋の天狗連で活動中。決勝は途中でネタを終えたため、「オチが気になる」との声にこたえるためにも、今後も多くの高座にチャレンジしたい。



第三位

微笑亭 さん太
(横井正幸/44歳)

「熟女たちの宴」

喜々亭 しのぶ

(中西則善/33歳)

X

「婚活net」



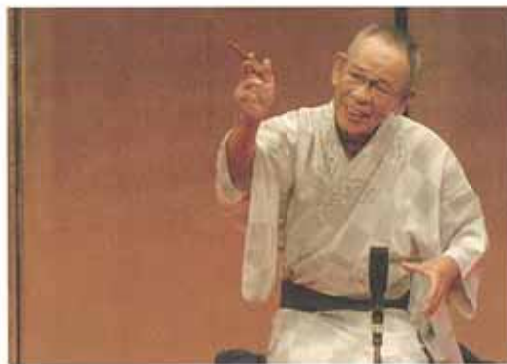
枝 雀落語が大好きだった少年時代。当時流行のウォークマンに入れた、お気に入りのカセットも落語だった。大学卒業後は、憧れだったアナウンサーの世界へ。フリーのアナウンサーとして仕事をこなす中で、「周りは一芸に秀でた人ばかり。自分も何か、人前で演じることができないか」そんな煙ぶる思いを創作落語にぶつけた。自身初の創作が完成したのは大会1週間前。カラオケボックスで特別に励み、予選会が初のお披露目。タキシード姿での参加も、「着物の用意が間に合わなくて、せめてアナウンサーとしての正装で」との次第。今後、落語を通じて学んだことを仕事に活かせれば、誰もしたくない対象を相手に、実況に挑戦したい。

たかばい亭 かずひろ

(高橋和夫/76歳)

X

「京の茶漬」



小 さい頃から落語が好きで寄席宝塚小劇場で、桂文團治や若かりし四天王に出会い、噺家を志したことも。「ただ、それで飯の食える時代やなかった」。その後、宝塚映画の大部屋俳優を経て、映画やTV番組の制作者としての道を歩んだ。落語との再会は6年ほど前。妻や友人と共に笑い一座を結成し、現在も各施設で好演中。「本物のお囃子にのって出た決勝の舞台には、何とも言えん感動がありました」「ええ格好と違いますが、一度してみたかったです。あの、マクラのあと、ふわっと羽織を脱ぐの」。独学で育てた落語が実を結んだ瞬間だった。長年の夢を楽しみながら、これからは高座に上がり続けたい。

春日家 みつち

(兒島みち子/44歳)

X

「みどりの窓口」



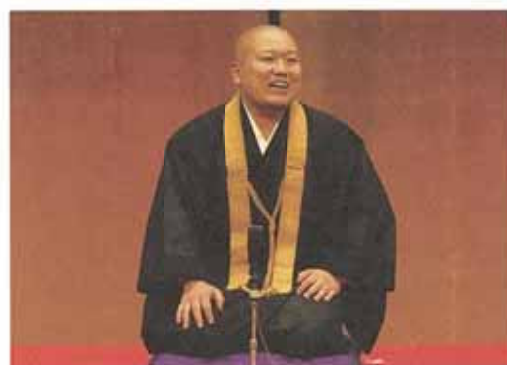
普 段は銀行員として外回りの営業を担当。「落語やってる銀行員といえば、地元ではちょっとした有名人です」と朗らかに話す。車中での練習が日課なんだとか。落語との出会いは、演じることから。3年前、県の芸術フェスティバルの企画で参加した落語塾で、落語の難しき、奥の深さ、またそれ以上に人を笑わせることの快感を知った。大会への出発前、仲間の手による8分だけの落語会に勇気づけられ、とにかく楽しむことを考えて演じた予選会。自分でも予期しなかった決勝進出と、その舞台では、「さすがに喉がカラカラに渴きました」。大会後、仲間たちが開いてくれたファイナリストとしての凱旋公演が最高のプレゼント。

南山亭 弘祐

(深水昌弘/33歳)

X

「動物園」



落 語を始めたのは1年前。大阪の落語教室に通い出し、人前で演じたのは予選会で2回目のお坊さん落語家。なんでも冬場、積雪の深い高野山では車が動かないので、春を待って練習を始めたのだとか。以前TVで見た桂文三師匠の動物園を演じてみたいと、大会のために猛特訓。決勝の舞台へ「まさか自分が残れるとは……」と、ただただ驚きと緊張でいっぱい。「正直、ふわふわと浮いたような感じで訳がわかりませんでした」と話す。一番忙しいお盆での大会参加にも関わらず、高野山の同僚たちからは暖かい祝福を受けたそう。将来の目標は、お坊さんの話し(説法)で笑ったり泣いたりできる、そんな創作落語を作りたい。

東家 三郎生

(柴典昭/46歳)

X

「野ざらし」



大 会を振り返り、「皆さん、それぞれが持つ落語観に感動しました」。大学では落研に所属。中学の国語の先生を経て、現在は盲学校の高等教師を勤める。学校では、ホームルームや文化祭などで落語を披露することも度々。「いま声が同じになったよ」。急に話が早くなった」と、所作が見えない生徒ならではの意見に、新しい落語観が開けたという。大会では、妻からのお墨付きを得た、野ざらしを正直に演じた。楽しみにしていた市長賞のチキンラーメン1年分は、「そんなアドバイスをくれた生徒たちと分けました」。ちなみに4歳になる娘も落語を勉強中だそう。親子で敬老会などの地域のイベントに出演するのが、現在の目標。

夫 婦で営む飲食店の女将。ウリはもちろ
ん、ご亭主のつくる旨い肴と女将の笑
顔だ。そんな彼女の落語との出会いは大学
時代。当時、全盛だったお笑いブームに憧
れ、落研に。

とにかくお笑いが好きで、落研に入って、
結果、友達と漫才を始めました。少しブ
ロを目指していた時期もあって、いけるか
なという時もあったんですけど、最後の一
歩がでなかったんですね。大学卒業ととも
に漫才も落語も封印してしまっ、旅行会
社に就職しました。

結婚後は会社を退職し、主婦に子育てにと、
落語とは無縁の忙しい日々。そんな折、NH
Kで落語を題材にした朝の連ドラが放送さ
れる。

私も昔こんなんやってたなとが、ひょっと
すると主人公の女の子より私の方が上手い
ぞとかね(笑)。で、ちょうどその頃、落語
みゆーじあむでアマチュア落語の講座が始
まって。これは「やれ」って言われてるんか
など、導かれるように入りました。で、
やってみたら昔とは全然感じが違って、と
にかく楽しい。子ほめでもね、学生の時と
は全く違うんです。これは年を重ねて、い
ろんな経験をつんだ結果かなと思います。

地元で行われる初めての大会。出場にあた
って、多くの人の声援が、時にはプレッシャ
ーになったこともあったのだとか。

大会に出るプレッシャーが凄くて、落語
が楽しくなくなりました時期もありました。応
募から大会までけっこう日がありましたし
ね。でも途中、子ども会に呼んでもらって
その時、みんなリラックスして聴いてくれ
てね、落語の出来もよくて大爆笑だったん

Finalist Interview



初代名人

(南野 三千世 / 47歳)

五月家 ちろり×「阿弥陀池」

です。それで、私のやりたかったんはこれ
や。大会で賞を狙いに行くのが私の落語と
違う、ただ落語を聴いて笑ってもらうこと
なんやと気付いたんです。

地元ならではの暖かい声援に包まれて、予
選を突破。決勝の出演順では、見事(?)一番
くじを引き当てた。

ビックリしました。でも、これはもう楽
しみなアカンと。緊張もしましたけど、こ
んなチャンス滅多にないし、一生に一度あ
るかないかの舞台やし、めっちゃ気持ちよ
かったです。

発表の瞬間は、絶対自分じゃないと思っ
てたんですよ。それよりも、大会後の打ち
上げのことが心配で。ビール足りるかなと
か、たこ焼きは時間通りにくるかなとか...

で、全然気付かなくて周りキョロキョ
ロしてたら、みんながこっち見てる。
客席の家族も飛び上がってるし、「あつ、
私や」って。

古典落語をつかって、日常を見事に描
き出されたちろりさん。優勝は、今で
も信じられない様子。大会を振り返っ
て、現在の心境はどのようなものな
か。

あと一歩踏み出したら、自分もブ
ロになっていたかも、という思いもど
こかにあったのかもしれないし。ま
あでも、根っからお笑いが好きです
ら。この年になってあんな経験ができ

るなんて、そうあるもんじゃないし、
そんな喜びが舞台に出たんやと思いま
す。

ただ、この大会は社会人として落語
を競う場ですけど、その前に、自分の
経験とか普段の生活を、落語を通して
どれだけ表現できるかという所がある
と思えました。それだけに日頃の生活
をきちんとしていかなあかんなど、強
く感じています。

自身の落語会は、年に2回、地元で落
研時代の仲間たちと開催中。今後はそ
れ以外にも、敬老会や子ども会など、多
くの場所で落語をしていきたいと話す。



(2009年9月4日 / 池田落語みゆーじあむにてインタビュー)



総評

今回が初となる大会には、全国から大勢の社会人落語家のみなさまにお越し頂きました。

初めての大会が、無事、盛況のうちに終えましたことを、ここにお礼申し上げます。

決勝戦の舞台は、とにかくレベルが高かったというのが正直な感想です。それゆえ、審査も難航いたしました。ただ、この大会をどのようにとらえるかについて、わたし自身は、プロに一番近い人を決めるのではなく、社会人として落語をどのようにとらえているかに注目しました。社会人にしかできない落語は必ずあります。それぞれの日々の生活や、仕事の経験を活かして話されるといいうのは、プロにはできないことですから。

そんな中、見事、優勝されたのは五月家ちろりさんでした。現代社会における女性の明るさ、たくましさを発揮さ

大会統括 桂三枝

れるとともに、改めて大阪のおばちゃんパワーを実感致しました。またスリランカ出身のにしやんたさんが2位になり、日本一決定戦がワールドワイドな模様を呈したのも、おもしろかった。

今後大会が成長し、より社会人落語が盛り上がることで、また我々プロにとってもいい刺激になればと思います。今回の大会を見て、わたしも参加したいなと思われた方もいるかと思えます。来年も、みなさま奮ってのご参加を大いに期待しております。



(※桂三枝師匠によるお話をもとに文章を構成)

大会データ

来年も、お会いしましょう

◆演目上位ランキング

- 一位 「子ほめ」
- 二位 「道具屋」
- 三位 (同列)
- 「牛ほめ」「時うどん」
- 「ちりとてちん」「つる」
- 「延陽節」「春限無」
- 「上欄屋」「酒の箱」
- ※その他創作落語 17点

◆年齢別/男女別エントリー

- 20代 14名
- 30代 29名
- 40代 46名
- 50代 40名
- 60代 17名
- 70代 3名
- 80代 1名
- 男性 117名/女性 33名

◆都道府県別エントリー

北海道 1名	山梨県 1名	岡山県 1名
青森県 1名	岐阜県 1名	広島県 5名
山形県 1名	静岡県 2名	徳島県 1名
福島県 1名	愛知県 2名	香川県 1名
茨城県 1名	三重県 3名	愛媛県 2名
栃木県 1名	滋賀県 3名	福岡県 4名
埼玉県 3名	京都府 8名	熊本県 1名
千葉県 3名	大阪府 60名	大分県 1名
東京都 15名	兵庫県 16名	沖縄県 1名
神奈川県 2名	奈良県 4名	
福井県 2名	和歌山県 2名	合計 150名

◆8/16 (日)

上方大落語会 演目一覧

- 林家 染左 「つる」
- 桂 文三 「芋どろ」
- 桂 米團治 「掛け取り」
- 桂 春團治 「祝いのし」
- 桂 文珍 「風呂敷」
- 桂 三枝 「赤とんぼ」

◆会場観客総数

予選5会場	2377名
決勝会場	950名
合計	3327名

【主催】社会人落語日本一決定戦実行委員会/池田市制施行七十周年記念事業

【協力】社団法人 上方落語協会 【後援】大阪府/池田ライオンズクラブ

【協賛】日清食品株式会社/JAL日本航空/ANA/キリンビール株式会社/関西電力三河営業所/ホテルプラザオーサカ/藤井電気株式会社/龍門商事株式会社/株式会社播万/逸翁美術館/小伏竹村

出前寄席

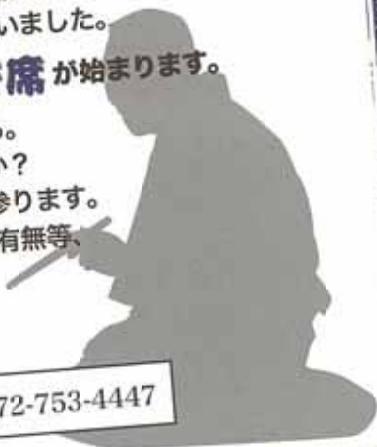


この秋、落語みゅーじあむから“笑”撃の新企画が誕生!

平成19年より始まった落語みゅーじあむでの、アマチュア落語講座。
現在第3期目を迎え、熱心で、いきのいいアマチュア落語家が揃いました。

そこでついに、アマチュア落語講座の受講生による、**出前寄席**が始まります。

生で落語を見たことがない人や、寄席に行くことができない人も。
自前の落語会を開催して、私たちと一緒に落語を楽しみませんか?
個性豊かなアマチュア落語家があなたのもとに、笑いを届けに参ります。
手作りの高座、大歓迎! 場所や会場の大きさ、演目や木戸銭の有無等、
分からないことは何でも、気軽にご相談ください。
お申し込みをお待ちしております!



お問合せ 落語みゅーじあむ TEL 072-753-4440 FAX 072-753-4447

落語みゅーじあむ イベントスケジュール Event Schedule [2009.10-11]

神無月

10月3日(土) 10時~12時
第1期アマチュア落語講座(中の上級)

【休館日】6日(火)

10月10日(土) 14時~
第35回落語みゅーじあむ寄席

露の団姫 「商売根問」
桂 三金 「二人ぐせ」
桂 米左 「らくだ」

【休館日】13日(火)

10月17日(土) 10時~12時
第3期アマチュア落語講座(初級)

【休館日】20日(火)

10月24日(土) 10時~12時
第2期アマチュア落語講座(中級)

【休館日】27日(火)

【お知らせ】
10月31日(土)~11月3日(火)まで、
文化デーのため10時開館

霜月

【代休館日】4日(水)

11月7日(土) 10時~12時
第3期アマチュア落語講座(初級)
第2期アマチュア落語講座(中級)

【休館日】10日(火)

11月14日(土) 10時~12時
第1期アマチュア落語講座(中の上級)
11月14日(土) 14時~
第36回落語みゅーじあむ寄席

桂 福若 「居酒屋」
桂 丸福 「淀川」
桂 福國治 「藪入り」

【休館日】17日(火)

11月21日(土) 10時~12時
第3期アマチュア落語講座(初級)

【休館日】24日(火)

11月28日(土) 10時~12時
第2期アマチュア落語講座(中級)
第1期アマチュア落語講座(中の上級)



〒563-0058 大阪府池田市栄本町 7-3
電話：072-753-4440 FAX:072-753-4447
開館時間：11時~19時

休館日：火曜日、年末年始 ※火曜祝日の場合、翌日休館
入館料：無料 (落語会などは木戸銭が必要です)
※専用駐車場はございません。



最寄駅：阪急電車宝塚線「池田駅」下車
(阪急梅田駅から急行で約20分)
改札を出て栄町方面へ徒歩約7分